

2020年4月21日

保護者の皆様

札幌聖心女子学院

校長 齊藤 隆浩

学校再開に向けてのご連絡

春風の候、平素より本校教育に対しまして、ご支援いただきありがとうございます。

全国に非常事態宣言が発令され休校措置をとっていますが、ご家庭には、体温測定を含めた体調管理をお願いすると共に、生徒たちはオンラインによる自宅学習に鋭意取り組んでいるところです。

非常事態宣言解除後の学校再開につきまして、文部科学省や教員委員会からの通知、保護者の方々の声などをふまえ、様々な観点から再検討いたしました。その結果、下記の要領で段階的に学校を再開することにいたしました。また、学校再開の際は、生徒の健康・安全を第一に考え、先にお示した新型コロナ感染防止具体策を学校・寄宿舍において徹底するとともに、夏季休業前に実施を予定していた宿泊行事、炊事遠足などの行事につきましては、その時点で新型コロナウイルス感染の終息宣言が出ているとは考えにくいことなどより、中止とさせていただくことにいたしました。

休校により減少した授業時数につきましては、夏季休業などの長期休業の短縮および学校行事の中止または時間短縮で生み出された時間を授業に当てるなどしながら、授業時間の回復に努めて参ります。

詳細につきましては、学校再開決定後に改めてご連絡申し上げます。保護者の皆様のご理解ご協力をお願い申し上げます。

記

1、非常事態宣言が解除されたあとの学校再開の日程

(1) 非常事態宣言が5月6日(水)に解除された場合、学校再開は5月25日(月)からとします。

(2) 寄宿舍(札幌近郊に自宅のある生徒を除く)の札幌への移動について

非常事態宣言解除直後は空港等の混雑が予想されるため、日にちをあけて札幌への移動日を設定します。5月6日(水)に解除された場合は、5月11日(月)を移動日に設定します。札幌への移動後は、新型コロナウイルスの健康観察期間とされる2週間を寄

宿舎あるいは保護者の了解のもとホテルや親戚宅などで過ごしていただき、体調を管理しながらオンライン学習をする待機期間といたします。

(3) 待機期間（5月11日～5月24日）の分散登校について

この期間は、3密を避けた状態で短時間の分散登校を行います。学年別、通学生・寄宿生別等に分け、教員による学習支援、健康観察などを行い学校再開に向けての準備を行います。詳細は、学校再開日決定後にお知らせします。

2、学校行事の変更について

生徒ならびに来校される保護者の皆様の健康・安全を第一に考え、夏季休業までの行事の中で、以下の行事を中止とさせていただきます。

**中1 英語合宿、聖マグダレナ・ソフィア祝日炊事遠足、聖心の祝日ボランティア、
中2 宿泊研修、中学・高校保護者会および授業参観**

また、6月に予定している中間考査は延期いたします。詳細は、学校再開日決定後にお知らせします。

3、休校により減少した授業時間の確保について

夏季休業、冬季休業、春季休業の短縮、学校行事の中止あるいは時間短縮で生みだされた時間を授業に当て、授業時間を確保します。具体的なことにつきましては、学校再開決定後にお知らせします。

4、その他

- (1) 寄宿生が札幌に移動する日の2週間前（5月11日が移動日の場合は4月27日）から、健康観察シートへの体温・体調の記録のほかに、外出の有無についても記載していただきます。自宅生についても、分散登校に備え、健康観察シートへの外出の有無の記載をお願いします。シートについては、後日、担当から配信いたします。
- (2) オンラインによる自宅学習は、4月29日(水)～5月6日(水)の学校閉鎖中は休止とし、5月7日(木)より再開いたします。
- (3) 生徒本人または同居のご家族に37.5℃以上の発熱や風邪症状があった場合は、すみやかに学校にご連絡ください。また、「札幌への移動日に移動が難しい」「分散登校に不安がある」など事情をお持ちの保護者の方は、事前に学校にご相談ください。
- (4) 非常事態宣言の解除がずれ込んだ場合などの対応につきましては、別途ご連絡いたします。